

## 池田山を愛する皆様へ 皆で創る池田山を目指して

間もなく風薫る5月。木々の緑が一段と鮮やかさを増し、爽やかな日差しに私たちの愛する池田山がますます輝きを増す季節となりました。

早いもので、私たち池田山住環境協議会は今年で結成丸2年を迎えようとしています。その間、十数億円もの巨費を投じる合理性を欠いた保育園計画や参議院議長公邸の払下げに伴う特養ホーム建設計画を再考させ、また最近では羽田空港への新たな着陸ルート（五反田上空450mを通過）や、五反田駅前の繁華街に競艇船券売り場を設ける計画等、池田山という枠に留まらず私たちの生活環境を破壊する恐れのある事案についても、積極的に声を上げて行こうと考えております。

もとより、私たちは社会的ニーズが高く、地域住民に協調が求められる施設計画そのものに反対するものではありません。しかしそれらが、明らかに本来の趣旨を外れ、時には反社会性を帯びていたりする場合には、明確にノーの意思表示を行います。品川区が平成17年に策定した「しながわ景観ガイドライン」において、池田山は「閑静な住宅地景観と教育・文化景観の保全・創造」を推し進めるべき、品川区を代表する住宅地として位置づけられています。今現在、池田山に住む私たちはもとより、私たちの子供や孫たちに、そしてこれから池田山に住まわれるであろう方々のためにも、広範な視野に立ってこの素晴らしい住環境を護り更に作り出してゆくことこそ、私たちの目標であり池田山住環境協議会の存在意義であると考えております。

今こうしている間にも、池田山では様々な新規の建設計画が進んでおります。その中には環境破壊に繋がりがかねない計画も散見されますし、工事の進行が周辺住民の平穏な生活に危害を及ぼしかねないケースも現に発生しております。このような現状を放置せず、より前向きに池田山の良好な住環境実現を図るためには、今こそより多くの皆様の力を結集する必要があります。現に私たちは、品川区派遣の専門家との住環境に関する地域協定のセミナーや、羽田空港の新しい着陸ルートに関する勉強会を開催しており、今後も皆様のご要望を踏まえた活動を継続してまいります。そしてこのような地道な活動を日々続けて行くことが、池田山の将来ビジョンを住民の皆様と共有し、住環境を維持し発展させるためのルール作りに繋がるものと確信しております。

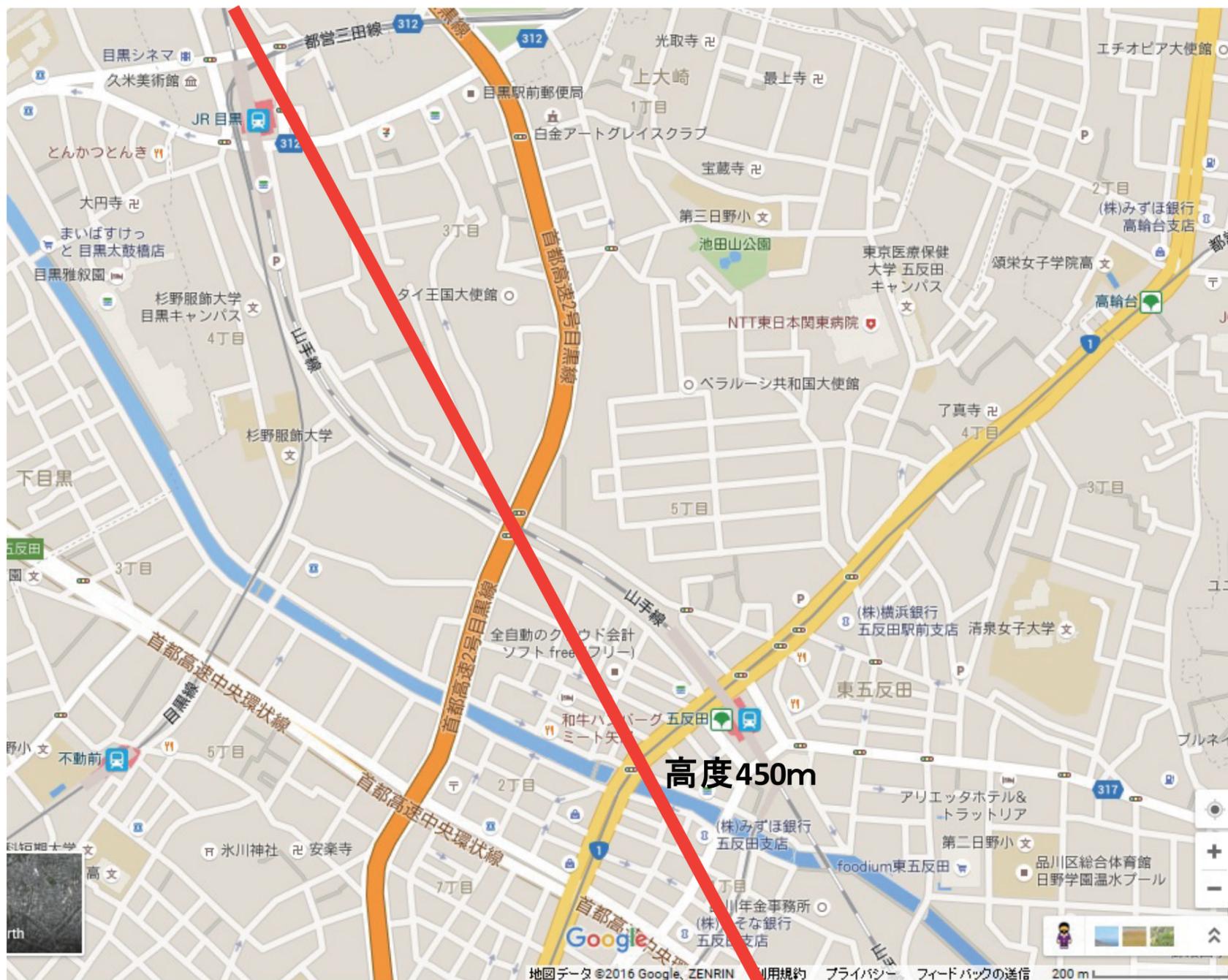
池田山の素晴らしい明日を、皆様の力で切り開いて行くことが私たちの願いなのです。より多くの池田山住民の皆様へ、改めて池田山住環境協議会へのご入会、当面する様々な課題に関する勉強会・セミナー等へのご参加、諸活動へのご協力をお願いしたいと思います。近々、国交省の羽田空港環境企画調整室長に来ていただく説明会を予定しております。ご関心ある方はぜひご参加ください。

池田山住環境協議会では今後も池田山を取りまく諸課題について皆さまと一緒に考えてゆきます。

本状についてのお問合せ先：池田山住環境協議会  
事務局：東京都品川区東五反田5-25-19 tel (03)3445-1004

# 羽田空港への到着便経路変更について

## 五反田・目黒上空ルート



これまで羽田空港への航空機進入路は東京湾から行われていましたが、南風時には都心側から到着させた方が最も効率的\*ということで、現在、2020年オリンピック開催に向け、新飛行経路が、泉岳寺及び五反田上空に2本設定されようとしています。

\* 現在到着出発合わせて1時間あたり82回までが限界のところ、離発着を90回に増やせるという試算による。

南風時：北風時に比べ年間平均4割の飛行

(東西2本合わせてだが、泉岳寺上空ルートのほうが若干多い)

時間帯：15時～19時、これ以外の時間帯は従来の経路

五反田上空は高度450mを、国内線国際線共に到着便が飛行することになります。

今後、羽田空港が使われる限り、この飛行ルートが変更される可能性はまずありません。次世代にまで影響が大きい環境の変化ですので、私たちとしては、十分に検討していく必要があると考えます。